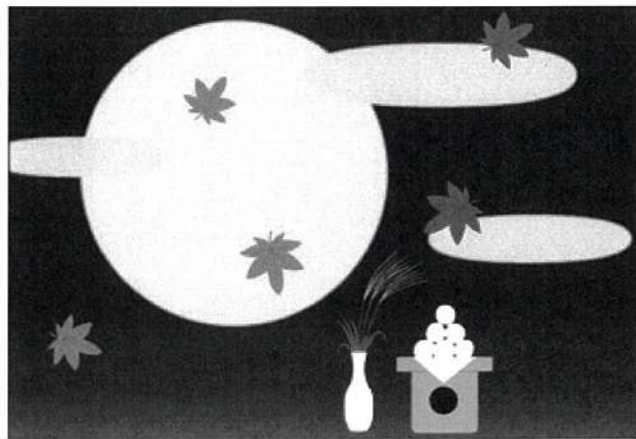


令和4年度 9月理事会



日 時 令和4年9月21日（水）14:00～

場 所 熊本県総合福祉センター3階 第4会議室

熊本県PTA連合会



1. 開 会 (東 理事)
2. 会 長 挨拶 (田中会長)
3. 議 事 ○議 長 (池田副会長)
○議事録署名人 (松本啓理事) (眞田理事)

(1) 報告事項

- ①会務報告並びに事業報告(事務局長) (P. 2~4)
- ②各委員会報告(総務、教養、広報、家庭教育)
- ③各種会合報告(参加者)
- ④8月本会計処理状況報告(松本会計理事) (P. 5~6)
- ⑤名義後援依頼について(田中会長) (P. 7~8)
 - ・2022年第17回スペシャルオリンピックス日本・熊本地区大会の後援について
- ⑥各種アンケートへの協力依頼について(田中会長) (P. 9~10)
 - ・日Pより依頼・・・令和4年度「子供とメディアに関する意識調査」の実施について
依頼先：上天草市立松島中学校、水俣市立水俣第二小学校
- ⑦会計報告様式について

(2) 審議事項

- ①名義後援・周知依頼について(田中会長)
 - ・「第10回子どもの命と権利を守る活動推進協議会シンポジウム」の後援について(P. 11)
 - ・第18回「くまもと教育の日」阿蘇フォーラムの後援について(P. 12)
- ③いじめ防止標語コンテストの募集について(中村事務局長) (P. 13~17)
- ④令和4年度県P大会やまが大会について(下山委員長・松本会計理事) (別紙あり) (P. 18~19)
 - ・コロナウイルス感染防止対策(受付)、来賓一覧、各会場進行表、広報・観光催事について
前日準備～当日スケジュール(運営)、事前打合せ会(10/8)について

(3) 協議事項

- ①県P新聞184号・県Pホームページリニューアルについて(亀崎委員長) (P. 20~22)
 - 記事一覧(原稿依頼先)、HP業者への見積依頼の内容について
- ②ふれあい読書研究会・親子ふれあいデー活動中間報告会について(橋本委員長)
 - 日時：令和4年12月3日(土) 場所：熊本県総合福祉センター5階研修ホール
- ③令和4年度単位PTAリーダー等研修会について(下山委員長) (P. 23)
- ④総務委員会提案事項(吉村委員長)
 - ・ICT教育検討部会設置について(P. 24)
 - ・講師謝金について(P. 25~30)
 - 県Pと各エリア・理事との情報共有システム、グループウェア実証について
- ⑤県P大会あしきた・みなまた大会について(下山委員長) (別紙あり) (P. 31)
 - ・開催地PR 等

(4) 連絡、その他

- ①九Pおきなわ大会参加申し込み状況について(中村事務局長)
- ②あしなが高校奨学金について(日Pより)
- ③注意喚起依頼について(日Pより)
- ④会議予定(中村事務局長)

三役会	10月 8日(土)	9:30~	(山鹿市役所市民交流センター会議室)
やまが大会会場視察	10月 8日(土)	13:00~	(各会場)
やまが大会事前打ち合わせ会	10月 8日(土)	14:30~	(山鹿市役所市民交流センター会議室)
前期監査	10月19日(水)	10:00~	(第2会議室)
ICT教育検討部会	10月19日(水)	10:30~	(第1会議室)
理事会	10月19日(水)	14:00~	(第4会議室)
九州ブロック協議会(理事会、副会長会、母親代表者会、事務局長会)	10月28日(金)	14:00~	(沖縄県)
三役会	11月 8日(火)	13:30~	(県P事務局)
理事会	11月 24(木)	14:00~	(第4会議室)
高P連・市P協との教育懇談会	11月 日()	15:00~ or 15:30~	() (三役)
ふれあい読書研究会	12月 3日(土)	:	~ (総合福祉センター5階 研修ホール)
親子ふれあいデー中間報告会	12月 3日(土)	:	~ (総合福祉センター5階 研修ホール)
- ⑤参与より

4. 閉 会 (小崎理事)

会 務 報 告

月	日	曜	内 容	備 考
8	20	土	理事会 理事・事務局長合同研修会	10：00～ 13：30～ 山鹿市民交流センター
	25	木	第70回日本PTA全国研究大会山形大会（レセプション）	17：30～ （中止）
	26	金	第70回日本PTA全国研究大会山形大会（分科会）	13：00～ 山形県内10分科会会場
	27	土	第70回日本PTA全国研究大会山形大会（全体会）	9：00～ 山形市総合スポーツセンター
9	3	土	令和4年度（2022年度）PTA等リーダー研修会 （池田・山口・松本美）	13：00～ 水前寺共済会館
	3	土	第44回「少年の主張」熊本県大会の実施に伴う 審査委員会（下山）	13：00～ つなぎ文化センター
	6	火	令和5年度熊本県PTA研究大会	葦北、津奈木、水俣市
	7	水	あしきた・みなまた大会3市長、教育長表敬訪問	
	6	火	世界ライオンズデー青少年健全育成・ 薬物乱用防止キャンペーン準備会議（千原）	14：30～ 熊本県薬剤師会館
	10	土	家庭部会研修会	13：00～ 婦人会館
12	月	三役会 退職校長会との教育懇談会（三役・各委員長） 熊本県小中学校長会との教育懇談会（三役・各委員長）	10：00～ 13：00～ 15：00～ 文教会館	

事業・委員会報告

33. 理事会

1. 日時 令和4年8月20日(土) 10:00～
2. 場所 山鹿市役所市民交流センター中会議室1、2
3. 内容 ①名義後援について
②県P大会やまが大会について
③理事・事務局長会合同研修会について
④その他

34. 理事・事務局長合同研修会

1. 日時 令和4年8月20日(土) 13:30～
2. 場所 山鹿市役所市民交流センター中会議室1、2
3. 内容 ①県Pの活動と活性化や支援について
②各委員会の年間活動について
③県P研究大会やまが大会について
④九Pおきなわ大会について
⑤情報交換・その他

35. 家庭部会研修会

1. 日時 令和4年9月10日(土) 13:30～
2. 場所 熊本県婦人会館 3F 集会場
3. 内容 ①講演「未来を担う子供たちを育むPTA活動」
②ワークショップ「思いっきり楽しもうPTA活動」
③まとめ・質疑応答

36. 三役会

1. 日時 令和4年9月12日(月) 10:00～
2. 場所 熊本文教会館
3. 内容 ①名義後援について
②県P大会やまが大会について
③県P新聞184号について
④その他

37. 県退職校長会との教育懇談会

1. 日時 令和4年9月12日(月) 13:00～14:30
2. 場所 熊本文教会館 大会議室
3. 内容 ①県P連の活動報告について
②県退職校長会の活動報告について
③意見交換会

テーマ：「コロナ禍における学校支援の在り方について」

38. 熊本県小中学校長会との教育懇談会

1. 日 時 令和4年9月12日(月) 15:00～16:30
2. 場 所 熊本文教会館 大会議室
3. 内 容 ①県P連の活動報告について
②県小中校長会の活動報告について
③意見交換会
 - ・ICT教育の推進状況
 - ・教員不足(未配置等)について
 - ・これからの教職員と保護者のかかわりについて 等

39. 総務委員会

1. 日 時 令和4年9月21日(水) 12:30～
2. 場 所 熊本県総合福祉センター3階 第4会議室
3. 内 容 ①県P大会やまが大会について
②ICT検討部会について
③その他

40. 教養委員会

1. 日 時 令和4年9月21日(水) 12:30～
2. 場 所 熊本県総合福祉センター3階 第4会議室
3. 内 容 ①県P大会やまが大会について
②令和4年度単位PTAリーダー等研修会について
③その他

41. 広報委員会

1. 日 時 令和4年9月21日(水) 12:30～
2. 場 所 熊本県総合福祉センター3階 第4会議室
3. 内 容 ①県P大会やまが大会について
②県P新聞第184号について・HPリニューアルについて
③その他

42. 家庭教育委員会・家庭部会研修会反省会

1. 日 時 令和4年9月21日(水) 12:30～
2. 場 所 熊本県総合福祉センター3階 第4会議室
3. 内 容 ①県P大会やまが大会について
②ふれあい読書研究会・親子ふれあいデー活動中間報告会について
③その他

令和4年度 熊本県PTA連合会 本会計8月予算執行状況書

収入の部

(単位 円)

款	項目	節	予算現額	8月收入額	収入済額	収入率	未収入額	備考
	分担金		18,044,000	5,321,680	16,630,640	92.17%	1,413,360	阿蘇PTA連合会・菊池都市PTA連絡協議会
	補助金		2,300,000	1,750,000	2,164,000	94.09%	136,000	(財)熊本県PTA教育振興財団
	委託金		0	0	0	#DIV/0!	0	
諸収入		諸収入	2,000,000	573,692	4,196,591	209.83%	▲ 2,196,591	小・中学生総合保障制度運営費・集金事務費
		預金利子収入	2,000	0	0	0.00%	2,000	
	預り金収入		0	226,916	465,046	#DIV/0!	▲ 465,046	小・中学生総合保障制度保険料預り金
	繰越金		23,886,211		23,886,211	100.00%	0	
	収入合計		46,232,211	7,872,288	47,342,488	102.40%	▲ 1,110,277	

支出の部

(単位 円)

款	項目	節	予算現額	8月支出額	支出済額	支出率	予算残額	備考
事業費	総会費		730,000	0	483,385	0.00%	246,615	
		旅費	350,000	0	173,470	0.00%	176,530	
		印刷費	120,000	0	111,650	0.00%	8,350	
		会場費	100,000	0	87,850	0.00%	12,150	
		需用費	160,000	0	110,415	0.00%	49,585	
	理事会費		1,880,000	18,360	252,750	0.98%	1,627,250	
		旅費	1,700,000	0	182,340	0.00%	1,517,660	
		会場費	150,000	6,360	45,910	4.24%	104,090	8/20理事会会場費
		需用費	30,000	12,000	24,500	40.00%	5,500	8/20理事会昼食代
	各種会議費		860,000	0	46,890	0.00%	813,110	
		旅費	800,000	0	28,490	0.00%	771,510	
		会場費	40,000	0	8,400	0.00%	31,600	
		需用費	20,000	0	10,000	0.00%	10,000	
	委員会費		1,250,000	0	126,250	0.00%	1,123,750	
		旅費	1,085,000	0	97,530	0.00%	987,470	
		会場費	95,000	0	8,400	0.00%	86,600	
	派遣費		1,600,000	0	576,800	0.00%	1,023,200	
		日P関係	900,000	0	358,480	0.00%	541,520	
		九P関係	700,000	0	218,320	0.00%	481,680	
	PTA研究		10,550,000	1,185,088	1,185,088	11.23%	9,364,912	
研修大会費	県P大会	2,000,000	0	0	0.00%	2,000,000	分	
	九P大会	6,750,000	298,800	298,800	4.43%	6,451,200	12/17九Pおきなわ大会宿泊・交通費(6名分)	
	日P大会	1,800,000	886,288	886,288	49.24%	913,712	8/26日P山形大会宿泊・交通費	
ふれあい		1,355,000	0	137,660	0.00%	1,217,340		
読書研究会費	旅費	300,000	0	118,960	0.00%	181,040		
	補助費	1,000,000	0	0	0.00%	1,000,000		
	謝金	10,000	0	10,000	0.00%	0		
	会場費	20,000	0	8,700	0.00%	11,300		
	需用費	25,000	0	0	0.00%	25,000		
親子ふれあい		725,000	0	84,070	0.00%	640,930		
PTA活動費	旅費	300,000	0	69,650	0.00%	230,350		
	補助費	360,000	0	0	0.00%	360,000		
	謝金	10,000	0	0	0.00%	10,000		
	会場費	30,000	0	12,100	0.00%	17,900		
	需用費	25,000	0	2,320	0.00%	22,680		

款	項目	節	予算現額	8月支出額	支出済額	支出率	予算残額	備 考
事業費	広報紙活動費		1,570,000	0	687,996	0.00%	882,004	
		賃金	250,000	0	104,500	0.00%	145,500	
		旅費	50,000	0	8,890	0.00%	41,110	
		発行配送費	1,250,000	0	572,770	0.00%	677,230	
		謝金	10,000	0	1,836	0.00%	8,164	
		需用費	10,000	0	0	0.00%	10,000	
	ｺﾝｸｰﾙ費		130,000	0	41,979	0.00%	88,021	
		旅費	20,000	0	0	0.00%	20,000	
		印刷費	10,000	0	0	0.00%	10,000	
		分担金	80,000	0	41,979	0.00%	38,021	
		配送費	10,000	0	0	0.00%	10,000	
		需用費	10,000	0	0	0.00%	10,000	
	IT関連活動費		440,000	0	132,000	0.00%	308,000	
	渉外費		700,000	0	127,600	0.00%	572,400	
	研修費		925,000	110,900	114,900	11.99%	810,100	
		講師招聘費	30,000	0	0	0.00%	30,000	
		旅費	600,000	91,820	91,820	15.30%	508,180	8/20理事・事務局長合同研修会交通費(事務局長)
		会場費	100,000	19,080	19,080	19.08%	80,920	8/20理事・事務局長合同研修会会場費
		研修補助費	10,000	0	0	0.00%	10,000	
		印刷費	85,000	0	0	0.00%	85,000	
需用費		100,000	0	4,000	0.00%	96,000		
事業費 小計		22,715,000	1,314,348	3,997,368	5.79%	18,717,632		
庶務費	人件費		6,601,000	513,377	2,411,833	7.78%	4,189,167	
		給料	4,000,000	338,300	1,653,590	8.46%	2,346,410	8月分給料(中村・園田)7月分給料(山下)
		諸手当	1,700,000	22,080	363,880	1.30%	1,336,120	通勤手当
		福利厚生費	900,000	152,997	394,363	17.00%	505,637	社会保険料事業主負担分
		賃金	1,000	0	0	0.00%	1,000	
	採用費		1,000	0	0	0.00%	1,000	
	退職積立金掛金		144,000	12,000	48,000	8.33%	96,000	中退金掛金
	委託費		1,330,000	5,500	137,500	0.41%	1,192,500	
		委託費	250,000	5,500	137,500	2.20%	112,500	社会保険労務士委託費
	事務委託費		1,080,000	0	0	0.00%	1,080,000	
	通信運搬費		550,000	39,605	282,740	7.20%	267,260	資料配送費、電話料、切手代
	消耗品費		300,000	10,335	89,831	3.45%	210,169	コピー・トータルサービス料、事務用品代
	印刷費		85,000	1,650	11,550	1.94%	73,450	名刺印刷代
	修繕費		20,000	0	0	0.00%	20,000	
	備品費		10,000	0	0	0.00%	10,000	
	借上料		670,000	13,252	91,010	1.98%	578,990	機器リース料、コピー機・パソコン保守料
	交通費		10,000	0	0	0.00%	10,000	
資料費		80,000	16,500	23,550	20.63%	56,450	新聞購読料	
雑費		130,000	3,729	89,959	2.87%	40,041	お茶代	
支払手数料		190,000	9,405	46,843	4.95%	143,157	振込手数料、両替手数料	
庶務費 小計		10,121,000	625,353	3,232,816	6.18%	6,888,184		
負担金		940,000	0	0	0.00%	940,000		
	日P負担金	820,000	0	0	0.00%	820,000		
	九P負担金	120,000	0	0	0.00%	120,000		
租税公課		500,000	0	549,400	0.00%	-49,400		
積立金		8,100,000	0	0	0.00%	8,100,000		
	熊本県PTA連合会運営基金積立金	7,000,000	0	0	0.00%	7,000,000		
	日P九P熊本市大会参加費補助積立金	500,000	0	0	0.00%	500,000		
	九P沖繩大会参加費補助積立金	600,000	0	0	0.00%	600,000		
予備費		3,856,211	203,280	203,280	5.27%	3,652,931	パソコン保守料(ハードディスク交換)	
支出合計		46,232,211	2,142,981	7,982,864	4.64%	38,249,347		

歳入総額	47,342,488	肥銀	32,919,769
歳出総額	7,982,864	郵貯	8,648
預り金(労務士税金3カ月分)	0	第一	6,425,919
預り金(健康保険料等)	62,117	肥銀	196,498
預り金(前月預り金)	129,093	預り金(労務)	0
残額	39,550,834		



2022年9月吉日

例年後援しています

熊本県PTA連合会

会長 田中 万里 様

2022年第17回スペシャルオリンピックス日本・熊本地区大会
大会会長 (SON・熊本 理事長) 潮谷 義子
実行委員長 (SON・熊本 理事) 丸本 文紀

「2022年 第17回スペシャルオリンピックス日本・熊本地区大会」
名義後援のお願い

謹啓 処暑の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はスペシャルオリンピックスの活動に格別のご支援ご協力をたまわり、心より感謝申し上げます。

さて、標記につきまして、下記大会の競技会開催を予定しておりますので、ご後援を賜りますようお願い申し上げます。

知的障がいのある人たち（アスリート）のスポーツ活動と自立を支援するスペシャルオリンピックス日本（SON）・熊本は、熊本市をはじめ荒尾、御船、八代、玉名、宇城、水俣、植木、小国、人吉で日常のスポーツプログラムに参加しているアスリートが一堂に集う地区大会を毎年開催しています。アスリートがトレーニングの成果を競い合い、交流を深めるとともに、より多くの方々に大会をご覧いただくことでスペシャルオリンピックス活動への理解と心のバリアフリーを進めることも大きな目的です。

今年の地区大会は、コロナ禍で活動が思うようにできなかったこの2年を乗り越え、まさに前を向いて前進するアスリートが力を発揮する場として、「いぎ、前進！輝けアスリート」をテーマに多くの皆様のご協力や支援を得ながら別紙の通り10月2日の開会式から10月30日の閉会式まで9競技・8会場で開催いたします。

つきましては、趣旨ご賢察の上、ぜひとも地区大会へのご後援を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

2022年第17回スペシャルオリンピックス日本・熊本地区大会

開催期間 2022年10月2日～10月30日
会 場 別紙要項の通り

2022年 第17回スペシャルオリンピックス日本・熊本地区大会 大会要項



～ いざ、前進！ 輝けアスリート ～

1 大会の目的

- スペシャルオリンピックス(以下:SO)のスポーツプログラムに参加しているアスリートが日頃のトレーニングの成果を発表するとともに、更なる目標を得る機会とする。
- 大会を通して、アスリートの自立性と社会性を高め、コーチやボランティアを含む全ての参加者との交流を深める。
- SOの活動内容やそのすばらしさを広く県民にアピールし、アスリートに対する理解を深めるとともに、より多くの人たちの心のバリアフリーを促進する。

2 主催 認定特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・熊本

3 主管 2022年第17回スペシャルオリンピックス日本・熊本地区大会実行委員会

4 後援(予定) 公益財団法人スペシャルオリンピックス日本、熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会、荒尾市、荒尾市教育委員会、宇土市、宇土市教育委員会、大津町、大津町教育委員会、熊本日日新聞、NHK 熊本放送局 RKK、KAB、KKT、TKU、エフエム熊本 ほか

5 期 日 2022年 10月 2日(日)～ 10月 30日(日)
開会式 2022年 10月 2日(日) / 閉会式: 10月 30日(日) 競技終了後
(参考: 10/29-30は全国障害者スポーツ大会、11/4～6はナショナルゲーム広島大会)

6 会場 熊本市総合体育館(開・閉会式)、熊本市総合体育館大・中体育室、砂取小学校、アクアドーム、託麻スポーツセンター、県民総合運動公園補助競技場、荒尾市東大谷体育館、坂本トニアシュタール乗馬クラブ

7 実施競技 ボウリング 10/16(日)宇土パスカ、SOボッチャ 10/2(日)砂取小学校、バドミントン 10/9(9種目) (日)託麻スポーツセンター、テニス 10/2(日)市総合体育館、フライングディスク 10/30(日)市総合体育館中体育室、バレーボール 10/23(日)荒尾市東大谷体育館、競泳 10/23(日)アクアドーム、陸上 10/16(日)県民総合運動公園補助競技場、馬術 10/9(日)・10(月) 坂本トニアシュタール乗馬クラブ

8 参加予定人数 延べ 2,000 人(選手団 500 人、競技・運営 500 人、ボランティア 1,000 人)

9 参加資格

(1) アスリート

- ① SO日本・熊本にアスリートとして活動登録し、競技会当日現在で8歳以上であること。
- ② 2020年1月1日から競技会当日の期間内にSO日本の地区組織が提供しているスポーツトレーニングプログラム(大会に参加する競技のプログラム)に、8回以上参加した経験がある者。但し、合宿形式でのトレーニングプログラムの場合は、2時間程度のトレーニングプログラムを1回と数えることとする。
- ③ 大会への参加に関して、アスリート本人の同意が得られていること。但し、アスリートが18歳未満の場合は、保護者の同意も必要である。
- ④ 上記の条件を満たし、SO日本・熊本が参加について適格であると認めた者。

(2) コーチ

- ① 2020年1月1日から競技会当日の期間内に、SO日本の地区組織が提供する当該のスポーツトレーニングプログラムへ参加していること。
 - ② SO日本・熊本が参加について適格であると認めた者。
- ※今回は、他県地区選手団の招待はしない

10 参加競技数 参加できる競技数は 1日 1競技 (但し、参加競技数は制限しない)

11 参加費 (エントリー料)SO日本・熊本選手団(アスリート・パートナー) 1競技 500円

12 参加申込方法 郵送、FAX、メールにて申込 ※詳細は別紙申込様式

区分	申込用紙	提出先	締切
SON 熊本選手団	用紙A	所属ランチ事務局	8月 25日(木)
ボランティア・ファミリー	用紙B	SON・熊本事務局	9月 10日(土)

【問合せ先】 認定特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・熊本事務局
〒860-0001 熊本市中央区千葉城町 5-50 熊本メディアビル 4F
TEL/096-288-2781・FAX/096-288-2782 E-mail/kumamoto@son.or.jp



4日P協発第76号
令和4年9月1日

各地方協議会 代表者 様
事務局長 様

水俣第二小 } 依頼
松島中 }

公益社団法人日本PTA全国協議会
会長 金田 淳
《 公 印 省 略 》

令和4年度『子供とメディアに関する意識調査』の実施について

日頃より本協議会の活動に、深いご理解とご援助を賜り厚く感謝を申し上げます。

さて、標記の調査につきまして、平成14年度から平成17年度まで「テレビメディア・インターネット等社会環境についての意識調査」として毎年全国調査を実施し、平成18年度からは子供を取り巻く環境の変化に対応すべく、標題の調査名称で調査を実施し、平成29年度からは「テレビやゲーム、スマートフォンや携帯電話の使用、インターネットなどの利用についての意識調査」としました。

さらに本年度は本アンケート調査の主題であります、各種メディアがおよぼす子供を取り巻く社会環境への影響、学校教育との関連についてを継続しながらも、今日的課題であります「学校での1人1台端末」の使用状況及び「家庭でのスマートフォンやタブレット端末」の使用状況、「1人1台端末」の家庭での有効活用、「PTAでのスマートフォンやタブレット」の使用状況、PTA活動におけるICT活用等についての把握等を加えて改定をいたします。

調査結果については、各年度冊子を発行し、全国のPTAが今後の子育てを推進していく上での資料として活用することはもとより、関係諸団体にも評価を頂いております。

何かとご多用中のところとは存じますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 送付の内容

- ・令和4年度調査票(案)見本(子供・保護者)
- ・調査実施校 小学校用・中学校用調査スケジュールと送付内訳【別紙1】
- ・調査実施校報告用紙【別紙2】地方協議会より日本PTAへの返信用紙
- ・調査対象者予定数報告用紙【別紙3】地方協議会より日本PTAへの返信用紙

2. 調査対象者

地方協議会に所属するPTA会員のうち、

- ① 小学5年生の児童 40人
- ② 中学2年生の生徒 40人
- ③ 上記①の保護者 40人および②の保護者 40人の計 80人

- ・調査対象者数につきましては、調査を依頼する学校のクラス数や児童生徒数により調査対象者数が40人にならない場合がありますが、この場合、調査対象者が30人以上70人未満で、出来るだけ40人に近い数になるよう調査実施校の選定をお願いします。

3. 調査実施校の選定と調査票の配布・回収方法

地方協議会で選定いただいた調査実施校及び調査対象者数を【別紙2】【別紙3】にご記入のうえ 9月12日(月)までに日本PTA事務局へメールにてご連絡ください。

調査票等は、選定いただいた調査実施校に直接、日本PTA調査委託業者より発送します。調査終了後回収した調査票は、調査実施校より調査委託業者へ着払いにて直接の返送をお願いします。

以上

調査スケジュールと送付内訳

1. 調査スケジュール

- ① 調査実施校には、9月20日(火)から委託業者より直接、調査資料一式を送付いたします。
- ② 調査対象者の調査票記入期間は、令和4年10月1日(土)～10月16日(日)。
※記入期間は16日間。記入後は、各学校の調査担当者に10月18日(火)までに提出。
- ③ 調査実施校の調査担当者にて、調査対象者から調査票を回収し、10月21日(金)まで必着で委託業者へ返送。(ヤマト運輸宅急便着払い伝票を使用)
- ④ 「調査対象者数報告書」は 調査実施校から日本PTAへ10月21日(金)まで必着でメールにてご連絡をお願いします。

2. 調査実施校へ9月20日(火)から送付する調査資料等の内訳 ※東京都の2地方協議会は下記の通り

		小学校へ	中学校へ
①調査票 ※角2封筒	調査対象者用	調査対象 申請数	調査対象 申請数
	予備及び控用	2部	2部
②調査実施校への協力依頼文書と調査スケジュールと送付内訳について		1部	1部
③調査委託業者への調査票返送用封筒		2部	2部
④調査委託業者への調査票返送用伝票 (ヤマト運輸宅急便着払い伝票)		1部	1部
⑤日本PTAへの調査対象者数報告書		1部	1部

※東京都の2地方協議会用

		対象校への送付用
①調査票 ※角2封筒	調査対象者用	調査対象 申請数
	予備及び控用	2部
②調査実施校への協力依頼文書と調査スケジュールと送付内訳について		1部
③調査委託業者への調査票返送用封筒		2部
④調査委託業者への調査票返送用伝票 (ヤマト運輸宅急便着払い伝票)		1部
⑤日本PTAへの調査対象者数報告書		1部



熊本県 PTA 連合会
会長
田中 万里 様

2022年9月13日

例年後援しています

子どもの命と権利を守る活動推進協議会
会長 谷口 功

「第10回子どもの命と権利を守る活動推進協議会 シンポジウム」
の名義後援ご依頼

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より子どもの命と権利を守る活動推進協議会へのご支援とご協力をたまわり、心よりお礼を申し上げます。

さて、子どもの命と権利を守る推進協議会はこのたび、別添の企画書のように「第10年度子どもの命と権利を守る活動推進協議会 シンポジウム」を開催いたします。つきましては、熊本県PTA連合会のご後援をいただきたく、よろしくお取りはかり下さいませますようお願い申し上げます。

敬 具

子どもの命と権利を守る活動推進協議会
〒862-0949 熊本市中央区国府1丁目11-2
サンアイ水前寺ビル3F
TEL/FAX:096(362)5759

企画書

第10回 子どもの命と権利を守る活動推進協議会 シンポジウム
「子どもの貧困問題を考える」

日本の子どもの貧困については、高度成長期以降長い間、関心を持たれることは殆どありませんでした。2000年代に入り、経済開発協力機構(OECD)の報告書の中で日本の子どもの貧困率が年々上昇してきているとの指摘があり、日本でも次第に注目されるようになってきました。

2013年、ユニセフの報告書において、先進国31ヶ国の中で日本の子どもの貧困率が高い方から10番目と発表されたことは、日本人にとって大きな驚きでした。

子どもの期の貧困は、子どもの心身の健康、教育、就職のみならず、生涯にわたって様々な影響を及ぼすように思われます。

今回のシンポジウムを通して、子どもの貧困を多面的に理解するとともに、子どもたちが生まれ育った環境に左右されず、しかも、自分の人生を肯定的に捉えて生きていくことができる社会の実現に向け、私たちはどのように行動すべきか、多くの県民の皆さんと考える機会にしたいと、下記のとおり企画いたしました。

記

期 日；令和4年10月21日(金)
時 間；13：30～16：00
会 場；熊本県立劇場 地階 大会議室
参加費；無料

主 催；子どもの命と権利を守る活動推進協議会
後 援(予定)；熊本県、熊本市、熊本県教育委員会 熊本市教育委員会、
熊本県PTA連合会、熊本市PTA協議会、熊日、RKK、TKU、
KKT、KAB

【第1部】基調講演「日本の子どもの貧困を考える」
講師；阿部 彩 氏 東京都立大学人間社会学科教授
人文科学研究科 社会行動学専攻
子ども・若者貧困研究センター長

【第2部】パネルディスカッション
パネリスト；熊本で子どもの支援活動をされている方々

子どもの命と権利を守る活動推進協議会
〒862-0949 熊本市中央区国府1-11-2 サンアイ水前寺ビル3F
TEL & FAX 096-362-5759



阿蘇PTA連第22号の22
令和4年9月吉日

熊本県PTA連合会
会長 田中 万里 様



第18回「くまもとと教育の日」阿蘇フォーラムの開催に伴う後援について
(依頼)

清秋の候、貴職におかれましては、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より、格別の御高配と御指導を賜り、心から感謝申し上げます。
さて、標記フォーラムを阿蘇PTA連合会の主催により、別添要項のとおり開催する予定です。

本フォーラムは、阿蘇郡市内のPTA会員、教職員、教育関係者等を参加対象とし、教育課題等について幅広く情報を共有し、子どもの健全な成長に資する学びの機会として開催するものです。

昨年度はコロナウイルス感染症の拡大で阿蘇フォーラムは動画配信でお願いしました。今年度はコロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら開催を予定しております。つきましては、本大会の後援を賜りたく存じますのでよろしくお取り計らい願います。

なお、御承諾のうえは、大変お手数ですが、折り返し別紙承諾書をご返送くださいますようお願いいたします

阿蘇PTA連合会事務局
担当 事務局長 原川 純子
住所 阿蘇郡西原村小森2753-1
TEL 080-1706-0878
FAX 096-279-3488

第18回「くまもとと教育の日」阿蘇フォーラム開催要項

- 1 日時 令和4年10月29日(土) 12時30分より受付
- 2 会場 西原村総合体育館
- 3 主催 阿蘇PTA連合会
- 4 後援 西原村PTA連絡協議会
- 5 後援 阿蘇郡市教育委員会連絡協議会(予定) 熊本県阿蘇教育事務所(予定) 熊本県PTA連合会(予定)
- 6 テーマ Quality of Life クオリティオブライフ ～学び、気づき、共に進む～
熊本県教育委員会が、11月1日を「くまもとと教育の日」と制定し、18年を迎えました。コロナ禍で過ごしたこの2年余り、私たちは新しい生活のすしをかたを模索しました。阿蘇フォーラムも1昨年は中止をいたしました。昨年は動画配信で研修会を行いました。今年度は、感染防止対策に努めながら3年ぶりの開催です。
今年度は、Quality of Life クオリティオブライフ ～学び、気づき、共に進む～をテーマに、PTAに求められている様々な課題等について、語り、考え、幅広く情報を共有しあうフォーラムを目指します。

7 参加対象 PTA等会員、教育関係者、地域の方々 約550名

12:30	13:00	13:15	13:25	13:45	13:55	15:25	15:35	16:45
受付	オープニング	準備	開会行事	準備	【研修I】(90分)	移動	【研修II】分科会I・II(70分)	閉会行事

<オープニング> (少年の主張)

【13:00】西原村総合体育館アリーナ

- (1) 開会行事
- ① 開会のことば 阿蘇PTA連合会理事
 - ② 主催者代表挨拶 阿蘇PTA連合会会長
 - ③ 来賓挨拶 西原村長
 - ④ 関係者紹介 阿蘇PTA連合副会長
 - ⑤ 閉会のことば 阿蘇PTA連合理事 (諸連絡)

(2) 研修I：講話
GIGAスクール構想について(仮題)
熊本県教育庁 教育政策課教育情報推進室指導主事 城井 順一 様

【13:25】西原村総合体育館アリーナ

(3) 研修II：分科会 (会場移動)
15:35 下記各会場

- ① 第1分科会：家庭教育支援 《親の学びプログラム》
会議・研修室(1F)/多目的室(2F)
- ② 第2分科会：開催地の取組 《西原村PTA連絡協議会》
子どもの力をのばす大人の関わり Office K 代表 古閑 智子 様

(4) 閉会行事 (会場移動)
閉会のごときは 阿蘇PTA連合会副会長
【16:50】西原村総合体育館アリーナ 後藤 亮

熊県P連第105号
令和4年10月1日

P T A会長 様
小・中学校長 様

熊本県P T A連合会
会 長 田中 万里
(公 印 省 略)

いじめ防止標語コンテストのお知らせ及び参加協力をお願いについて

時下 皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、P T A活動に対しましてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、この度連合会では、大きな問題となっている「いじめ」に対する取組みとして、いじめ防止標語コンテストを実施する運びとなりました。「いじめ」はどの学校、学級でも起こり得るということを共通に認識し、いじめ問題に対して学校や家庭できめ細かに対応することが有効であるといわれています。これを機会に「いじめ」について子どもたちが改めて考える、また学級や家庭で話し合うきっかけをつくっていただければありがたいと思えます。なお、コンテストへの参加は任意であり、無理なお願ひにならぬよう配慮したつもりですが、趣旨ご理解の上、なるべくたくさんの子どもたちが参加できまうように、ご高配を賜れば幸甚に存じます。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、同封のポスターの掲示並びに標語募集につきまして何卒よろしくお願ひ申し上げます。

記

- | | |
|---------|--|
| 1 応募内容 | いじめ防止を啓発する内容の標語 |
| 2 応募対象者 | 小学生及び中学生 |
| 3 応募締切 | 令和5年1月13日(金) |
| 4 応募方法 | 応募用紙に学校名・学年・氏名を記入の上、各学校で取りまとめ、熊本県P T A連合会事務局まで郵送願ひます。
(学校にて作品を見直し生徒数の2割程度以内にご選出の上、ご郵送ください。) |
- 熊本県P T A連合会事務局(中村、園田)
TEL 096-354-5919
FAX 096-354-5913

いじめ防止標語コンテストの実施にあたって

- 一緒に届けさせてくださいのもの
(1) いじめ防止標語コンテストポスター
(2) " チラシ
(3) 公文・熊県P連第105号令和4年10月1日付け「いじめ防止標語コンテストのお知らせと参加協力のお願ひ」
・いじめ防止標語コンテストの実施にあたって
・実施要項 ・応募一覧表 ・応募用紙 を添付
- いじめ防止標語コンテストの流れ
(1) 各学校へ参加協力のお願ひ文書(上記公文)とポスター・チラシを郵送送付(10月上旬～中旬)予定
(2) 各学校・単位P T Aにて、いじめ防止標語コンテストを実施(11月～12月)各学校・単位P T Aにて1次選考を実施し、児童生徒数の2割程度以内を選出
(3) 選出いただいた標語作品を直接熊本県P T A連合会事務局へ送付(令和5年1月13日(金)まで)
(4) 届き次第、いじめ防止標語コンテスト実行委員会事務局(東京)へ県Pより送付(応募受付全国締切 令和5年1月16日)
(5) 同上事務局より入賞者発表(2月中旬)
(6) 表彰者への案内及び通知(2月下旬)
(7) 表彰状・記念品・副賞の送付(3月上旬)
(8) 全国賞表彰DVDのWEBインタビュー動画作成(3月下旬)
(9) 令和4年5月上旬(予定)
・入賞作品を掲載したポスターの配布
・同作品のホームページ掲載
(10) 全国賞表彰DVDの送付(5月上旬)
- コンクールの実施機会について
P T Aの親子活動や学校・学級でのいじめに関する指導の機会等を活用して、「応募用紙(別添配布1人分A4用紙半分の広さ)を印刷・配布して、標語の作成をお願いします。
実施機会の例
(1) 学年・学級P T Aでの親子活動の機会に
(2) 各家庭での親子のふれあいの機会を活用して
(3) 親の学び教室で子どもを交えての活動の機会をとって
(4) 学校の道徳の授業の時間を活用して
(5) 学級活動や学校行事を活用して
(6) いじめ防止に取り組むその他の機会を利用して など

いじめ防止標語コンテスト 実施要項

趣旨 今、子どもたちを取り巻く社会は、いじめ問題や非行の多様化・低年齢化・残虐化など大変憂慮すべき状況にあります。熊本県PTA連合会では、こうした状況を少しでも変えていこうと数々の活動に取り組んでいます。その一環として「いじめ防止標語コンテスト」を開催します。

1. 主催 いじめ防止標語コンテスト実行委員会
2. 共催 熊本県PTA連合会
3. 後援 文部科学省
4. 協賛 A I G損害保険株式会社
5. 応募内容
 - いじめの防止、根絶を呼びかける標語。文字数の規定はありません。
 - 応募は児童・生徒一名につき、一作品
 - 応募作品は未発表の日本語原稿に限ります。
 - 応募作品は返却いたしません。
6. 応募方法 応募用紙に学校名・学年・氏名を記入の上、各学校で取りまとめ、熊本県PTA連合会事務局まで郵送願います。
(学校にて作品を児童生徒数の2割程度以内にご選出の上、ご郵送ください。)
7. 応募対象者 小学生及び中学生
8. 募集締切 熊本県PTA連合会事務局宛 令和5年1月13日(金)まで
(主催実行委員会の全国締め切り日は1月16日)
9. 審査方法 予備選考の上、審査員によって入賞作品を決定
10. 選考基準
 - (1) 「いじめ防止」を目的に書かれた作品であること
 - (2) 「いじめ」を自分たちの問題として捉えられている作品であること
 - (3) 児童・生徒の素直な言葉であり「いじめ防止」に対して強いメッセージが感じられる作品であること
 - (4) 漢字や平仮名の使い分けなども含め、児童生徒にふさわしい作品であること
 - (5) 標語単独でも「いじめ防止」を目的とした標語と感じられる作品であること
 - (6) 国籍、地域、職業、性別等に対する思慮・配慮がなされ、公平な視点での作品となっていること
 - (7) 個人や団体、グループなどを特定する言葉や誹謗中傷するような言葉を含んでいない作品であること
 - (8) 過去の入賞作品(本コンテスト及び他の類似コンテスト)と同一作品でないこと、もしくは明らかな類似と見受けられる作品ではないこと
 - (9) 文字や送り仮名に誤りがない作品であること

11. 表彰
- 文部科学大臣賞：賞状、盾、副賞
小学生の部 1名 中学生の部 1名
(全国賞の中から小学生の部 1名、中学生の部 1名)
 - 全国賞：賞状、盾、副賞
小学校的の部 1名 中学校の部 1名
 - 優秀賞：賞状、副賞
小学校的の部 2名 中学校の部 2名
 - PTA推薦賞：賞状
小学校的の部 若干名 中学校の部 若干名

* 文部科学大臣賞・全国賞入賞者は、3月春休み期間中に全国賞表彰DVDのWEBインタビューを行う。

12. その他
- 全国賞入賞作品をポスターにし、当キャンペーン参加校に配布する。
 - 全国賞入賞作品を、A I G損害保険株式会社のHPに掲載する。

[応募先] 〒860-0842 熊本市中心区南千反畑町3-7 (熊本県総合福祉センター4F)
熊本県PTA連合会 事務局
TEL (096) 354-5919 FAX (096) 354-5913

令和4年度「いじめ防止標語コンテスト」応募一覧表

学校名	
所在地	〒 熊本県 TEL () -
担当者名	
応募数	
応募総数	

※上記の応募数と、同封の応募作品数は一致すること。
 ※「応募総数」とは、今回、学校に提出された応募作品の総数のことです。

下記宛先を封筒に張り付けてご使用ください。

〒860-0842

熊本市中央区南千反畑町3-7

熊本県総合福祉センター4階

熊本県PTA連合会事務局 行

※いじめ防止標語コンテスト作品 在中

「いじめ防止標語コンテスト」応募用紙

学校名	(フリガナ) 小・中学校
氏名	(フリガナ) 学年 () 年
標語	

「いじめ防止標語コンテスト」応募用紙

学校名	(フリガナ) 小・中学校
氏名	(フリガナ) 学年 () 年
標語	

AIG

**2022年度
第16回 いじめ防止標語コンテスト**

【ご案内】

2022年8月
AIG損害保険株式会社

For Internal Purpose Only 6

AIG はじめに

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は弊社業務につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2007年より開始し、継続してまいりました『いじめ防止標語コンテスト』も今年で第16回目となり、昨年度は全国から451,833作品の応募をいただきました。

2013年9月より『いじめ防止対策推進法』が施行され、地方公共団体、教育委員会、学校においては、いじめ問題への取組の一層の強化を図るよう求められています。弊社では、このような背景を踏まえ、学校教育環境保全を目的としたCSR活動としてこの『いじめ防止標語コンテスト』を実施してきました。

つきましては、2022年度の「第16回いじめ防止標語コンテスト」をご案内させていただきますので、是非ともご参加賜ります様よろしくお願い申し上げます。

敬具

AIG 2021年度 第15回コンテスト実施結果について①

■ 実施地域（対象学校数） 参加学校総数 2,302校

実施地域	小学校	中学校	特別支援学校	合計
愛知県小中学校PTA連絡協議会	509校	206校		715校
川崎市PTA連絡協議会	44校	18校		62校
北九州市PTA協議会	16校	8校	1校	25校
熊本県PTA協議会	16校	7校		23校
熊本県PTA連合会	49校	28校		77校
佐賀県PTA連合会	122校	62校		184校
長崎県PTA連合会	198校	80校		278校
奈良県PTA協議会	28校	23校		51校
兵庫県PTA協議会	84校	37校	1校	122校
福岡県PTA協議会	95校	28校	1校	124校
福岡市PTA協議会	94校	39校	2校	135校
福山市PTA協議会	32校	15校		47校
三重県PTA連合会	102校	44校		146校
高知県PTA協議会	115校	66校		181校
和歌山県PTA協議会	46校	31校		77校
一般の部				55校

■ 実施期日 2021年11月1日（日）～2022年1月15日（金） 各団体必着 ※各団体はその他コンテスト実行委員会事務局へ発送

■ 募集方法 各団体事務局へポスター・チラシを送付し（2021年10月10日）、各学校で案内・募集を行う。又、コンテストPR。

告知・募集要項を掲載。その他媒体…日本教育新聞/日本PTA新聞

■ 応募方法 団体指定の応募用紙、またはHPからダウンロード可能な応募用紙に学校名・学年・氏名等を入力の上、各学校で回収し、各校を通じて各PTA事務局へ郵送。各PTA事務局がまとめてコンテスト実行委員会事務局（コンテスト運営会社）へ送付。文字数の規定はない。

For Internal Purpose Only 2

AIG 2021年度 第15回コンテスト実施結果について②

■ 各団体応募結果 応募総数 451,833作品

実施地域	小学校	中学校	特別支援学校	合計
愛知県小中学校PTA連絡協議会	143,589 作品	77,391 作品		220,980 作品
川崎市PTA協議会	19,826 作品	7,932 作品		27,758 作品
北九州市PTA協議会	1,236 作品	1,859 作品	2 作品	3,097 作品
熊本県PTA協議会	2,158 作品	2,374 作品		4,542 作品
熊本県PTA連合会	5,814 作品	5,465 作品		11,279 作品
佐賀県PTA連合会	22,596 作品	13,525 作品		36,121 作品
長崎県PTA協議会	17,116 作品	11,834 作品		28,950 作品
奈良県PTA協議会	2,532 作品	4,411 作品		6,943 作品
兵庫県PTA協議会	5,195 作品	5,043 作品	3 作品	10,241 作品
福岡県PTA協議会	12,569 作品	7,208 作品	160 作品	19,937 作品
福岡市PTA協議会	7,760 作品	6,306 作品	3 作品	14,069 作品
三重県PTA連合会	10,646 作品	4,034 作品		14,680 作品
高知県PTA協議会	13,121 作品	7,665 作品		20,786 作品
和歌山県PTA協議会	5,607 作品	8,998 作品		14,605 作品
和歌山県PTA協議会	3,786 作品	3,923 作品		7,709 作品
一般の部				6,136 作品

■ 第15回 文部科学大臣賞

小学生の部 「大きいを1つ見つける前に「大好き」をいっぱい見つけよう。」 奈良県 小学5年生

中学生の部 「心にささった言葉の刃は何歳になってもあけることはない」 佐賀県 中学3年生

～入賞作品ポスターは、コンテストに動向いただいた、各学校へ配布
～文部科学大臣賞・全賞入賞32作品は、いじめ防止標語コンテスト実行委員会ホームページ（http://jgme-jogsh.com）にも掲載

For Internal Purpose Only 3

AIG 2022年度 第16回コンテスト実施概要について①

- 目的：本コンテストの実施を通じて、児童・生徒一人一人が、いじめについて考える機会を創出し、いじめの防止を図ることにより、児童・生徒および関係者が夢や希望をもって、笑顔があふれる学校づくりを進めることに貢献していくことを目的とします。
- 主催：いじめ防止標語コンテスト実行委員会
- 共催：各PTA連合会（予定）
- 後援：文部科学省、各教育委員会、各校長会等（予定）
- 協賛：AIG損害保険株式会社
- 費用：主催者が負担
- 応募資格：全国の小学校・中学校に在籍する児童・生徒
- 募集内容：
 - いじめの防止・根絶をよびかける標語を募集します。
 - 文字数の規定はありません。
 - 応募は児童・生徒一名様につき、一作品とさせていただきます。
 - 応募作品は未発表の日本語原稿に限ります。
 - 応募作品は返却いたしません。

For Internal Purpose Only 4

AIG 2022年度 第16回コンテスト実施概要について②

- 案内
 - 実施対象となる学校またはPTA事務局へ、校内掲示用ポスター・案内書・過去入賞作品を郵送いたします。
 - 発送時期：2022年10月中旬（予定）
- 応募
 - 受付期間 2022年11月1日～2023年1月13日
 - 応募方法
 - ① 所定の応募用紙に学校名（市区町村立なども記入）・学年・氏名をご記入の上、学校毎に回収します。
 - ② 学校毎に推薦作品を選んで頂きます。（目安として1クラスあたりの生徒数の2割程度）
 - ③ 各学校は各PTA事務局へ郵送し、各PTA事務局は、まとめて実行委員会事務局へ郵送します。
 ※応募原稿に記入いただいた個人情報、本賞選考以外には許可なく使用いたしません。
 ※コンテスト実行委員会事務局へ2023年1月20日必着をお願いいたします。
- 審査
 - 一次審査、二次審査を、スクールカウンセラー・臨床心理士により行います。
 - 最終審査を特別審査委員により行い、入賞作品を決定します。
- 特別審査委員（予定）
 - 審査委員長：石塚利紀－東京成徳大学 大学院教授、学校心理士認定選定機構 理事長
 - 審査委員：品川裕香－教育ジャーナリスト、前文部科学省中央教育審議会教育課程企画特別会専門委員
 - 審査委員：山田貴敬－漫画家、代表作「Dr.コト－診療所」
 - 審査委員：木田裕子－聖徳大学 大学院 教職研究科 教授
 - 審査委員：林原麻里子－AIG損害保険株式会社 執行役員

For Internal Purpose Only 5

AIG 2022年度 第16回コンテスト実施概要について③

- 表彰
 - 文部科学大臣賞（全国賞の中から小学生の部、中学生の部全国で各1名）：賞状、盾、副賞（賞品未定）
 - 全国賞（各PTA団体から小学生の部、中学生の部各1名）：賞状、盾、副賞（賞品未定）
 - 優秀賞（各PTA団体から小学生の部、中学生の部各2名）：賞状、副賞（賞品未定）
 - PTA推薦賞（各PTA団体から小学生の部、中学生の部各若干名）：賞状
- <表彰>
 - 文部科学大臣賞・全国賞受賞者へ表彰状、記念品、副賞を授与いたします。
 - 表彰DVDを制作し全国賞受賞者へ記念品として送付、表彰動画はHPにも掲載いたします。
- 審査結果
 - 2月中旬～下旬に入賞者を各PTA団体様へ学校へ連絡いたします。
- 入賞作品公表
 - 文部科学大臣賞・全国賞入賞作品のポスターを作成し、当コンテスト参加校へ配布します。
 - 文部科学大臣賞・全国賞入賞作品は、下記ホームページに掲載します。

いじめ防止標語コンテスト実行委員会 (<http://jime-boushu.com>)
 AIG損害保険株式会社 (<https://www.aig.co.jp/songpo/company/press/>)
 ※ポスターの配布、ホームページへの掲載時期：2023年4月頃（予定）

For Internal Purpose Only 6

AIG 2022年度 第16回コンテスト実施概要について④

- スケジュール
 - 2022年10月 ポスター配布
 - 2023年1月20日 標語事務局到着締切日
 - 2023年2月初旬 最終選考対象作品審査員送付
 - 2023年2月 最終選考会（予定）
 - 2023年2月中旬 入賞者リスト送付
 - 2023年3月～4月 表彰状、記念品、副賞の送付・全国賞表彰DVDの作成
 - 2023年5月下旬 全国賞表彰DVDの送付（予定）

「いじめ防止標語」コンテスト応募用紙(見本)	
学校名(<input type="text"/>)	学年 ()年
氏名(<input type="text"/>)	
住所(<input type="text"/>)	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
Eメール	<input type="text"/>

For Internal Purpose Only 7

令和4年度県Pやまが大会来賓一覧 案(案内者順不同)

役 職		氏名	
1	熊本県知事	蒲島 郁夫	
2	熊本県議会議長	溝口 幸治	
3	熊本県教育長	白石 伸一	
4	熊本県教育庁市町村教育局社会教育課課長	三角 登志美	
5	熊本県環境生活部県民生活局くらしの安全推進課長	東田 智裕	
6	熊本県警察本部生活安全企画課課長	田尻 正浩	
7	熊本県小学校長会長	本田 裕紀	どちらか 1名案内
8	熊本県中学校長会長	原 公德	
9	熊本県退職校長会	上田 由理子	
10	熊本県公立小中学校教頭会長	坂本 英明	
11	熊本県公立高等学校PTA連合会長	夏木 良博	
12	熊本県私立中学・高等学校保護者会長	椋梨 弘信	
13	熊本県人権教育研究協議会長	森山 資典	
14	熊本県教職員組合委員長	村枝 哲弥	
15	一般財団法人 熊本県PTA教育振興財団理事長	曾我 邦彦	
16	熊本市PTA協議会長	松島 雄一郎	
17	熊本県PTA連合会 第24代会長	池田 貢	
18	熊本県PTA連合会 第25代会長	中村 慶治	
19	熊本県PTA連合会 第26代会長	村崎 一英	
20	山鹿市長	早田 順一	
21	山鹿市議会議長	服部 香代	
22	山鹿市教育長	堀田 浩一郎	
23	山鹿市副市長※第3会場	阿蘇品 貴司	
24	山鹿市教育委員会教育部長※第4会場	渡邊 義明	
	熊本県教育庁教育政策課長	案内しない	
	熊本県教育庁市町村教育局義務教育課長	案内しない	
	熊本県教育庁県立学校教育局特別支援教育課長	案内しない	
	熊本県教育庁市町村教育局人権同和教育課長	案内しない	
	熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課長	案内しない	

第46回熊本県PTA研究大会やまが大会
事前打合せ会

日 時：令和4年10月8日（土）14：30～

場 所：山鹿市役所市民交流センター会議室1、2

参加者：やまが大会実行委員会、山鹿市PTA連絡協議会事務局、県P連理事、県P事務局

進行：中村事務局長

1. 開会（千原副会長）
2. 大会会長挨拶（田中会長）
3. 実行委員長挨拶（永田実行委員長）
4. 事前打合せ会スケジュール説明（中村事務局長）
5. 熊本県PTA連合会・やまが大会実行委員会 各会場責任者紹介
6. 各会場別協議（会場別での打合せ）
 - ① 出席者自己紹介
 - ② 各会場の内容、討議の中心、進行 等について
 - ③ 会場レイアウト・設備・駐車場・受付手順・資料等の確認
 - ④ スケジュール確認
 - ・当日タイムスケジュール、前日までのスケジュール 確認
 - ・運営責任者と会場責任者の連絡体制の確認
7. 全体協議（全体での打合せ）
 - ① 全体スケジュール説明（永田実行委員長）
 - ② 各会場運営責任者より会場別内容説明
 - ③ 全体協議
 - ・開会行事（内容・進行 等詳細について）、受付手順
 - ・大会注意事項説明 等
 - ④ 質疑応答
 - ⑤ その他

8. 閉会（山口副会長）

○大会関係者との情報交換会

①日 時 令和4年10月8日（土）18：00～（受付17：40～）

②会 場 温泉プラザ山鹿（プラザ5）3階イベントホール

熊本県山鹿市山鹿1番地 TEL 0968-44-4759

③会 費 6,000円（税込）※つり銭の出ないようご協力をお願いします。

④参加者 講演講師、山鹿市長、山鹿市教育長、やまが大会実行委員及び熊本県PTA連合会役員

県P新聞184号記事一覧(案)

	文字数など	内容	担当/回収	原稿提出	掲載紙面
県P研究大会やまが大会 (会長挨拶)	400文字 写真2~3枚	会長挨拶文	田中 万里 (会長)		1面上部
県P研究大会やまが大会 (県P大会を終えて)	300文字 写真2~3枚	大会実行委員長 挨拶文	永田 壮拡 (大会実行委員長)		1面中部
県P研究大会次期大会 (葦北・水俣)	150文字以内 写真1~2枚	次期大会実行委員長案内文	下山委員長		1面下部
県P研究大会やまが大会 (第1会場委員会報告)	300文字 (写真2~3枚)				2面
県P研究大会やまが大会 (第1会場参加者感想)	300文字 (写真2枚)				2面
県P研究大会やまが大会 (第2会場委員会報告)	300文字 (写真2枚)				2面
県P研究大会やまが大会 (第2会場参加者感想)	300文字				2面
県P研究大会やまが大会 (第3会場委員会報告)	300文字 (写真2枚)				3面
県P研究大会やまが大会 (第3会場参加者感想)	300文字				3面
県P研究大会やまが大会 (第4会場委員会報告)	300文字 (写真2枚)				3面
県P研究大会やまが大会 (第4会場参加者感想)	300文字				3面
日P山形全国研究大会 (参加者報告)	300文字 (写真1枚)		県北(松本会計理事)		4面(上部)
日P山形全国研究大会 (参加者報告)	300文字 (写真1枚)		県南()		4面(上部)
九Pおきなわ研究大会 (参加者報告)	300文字 (写真1枚)		単Pから(人吉二中以 外)の参加者		4面(上部)
九Pおきなわ研究大会 (参加者報告)	300文字 (写真1枚)	委員長以外の参加理事へ	総務委員会 (理事)		4面(下部)
九Pおきなわ研究大会 (参加者報告)	300文字 (写真1枚)		教養委員会 (理事)		4面(下部)
九Pおきなわ研究大会 (参加者報告)	300文字 (写真1枚)		広報委員会 (理事)		4面(下部)
豪雨災害に代わる記事	※新しい取り組み紹介など				5面(上部)
ふれあいデー・ふれあい読書中間報告会	400文字				5面(上部)
ふれあい読書研究大会レポート	400字 写真1枚				5面(下部)
親子ふれあいデー活動レポート	400字 写真1枚				5面(下部)
単P紹介 (連載記事)		上益城郡エリア			6面(上部)
		球磨郡エリア			6面(上部)
家庭部会研修会	400文字	報告			6面(下部)
「三行詩コンクール」	400文字	推薦作品紹介			6面(下部)
一般財団法人熊本県PTA教育振興財団(紹介)			事務局		7面(上部)
PTA賠償(紹介)		(株)コーリン	事務局		7面(上部)
令和4年度委員会報告(総務委員会)	400文字		吉村委員長		7面(下部)
令和4年度委員会報告(教養委員会)	400文字		下山委員長		7面(下部)
令和4年度委員会報告(広報委員会)	400文字		亀崎委員長		7面(下部)
令和4年度委員会報告(家庭教育委員会)	400文字		橋本委員長		7面(下部)
「熊本の心」			県P事務局		8面(上部)
表彰者紹介		日P・九P・県教委 表彰等	県P事務局		8面(中部)
九P研究大会次期開催ごあんない	150文字以内 写真1~2枚		県P事務局		8面(下部)
編集後記	300文字		広報委員会		8面(下部)

熊本県PTA連合会

御中

令和4年度ホームページサービス御見積書

下記内容にてホームページサービスを承ります。

1. サービス名 ◇ホームページサービス 作成及び更新・維持管理 その他付帯作業

2. サービス期間 ◇令和4年4月1日より令和5年3月31日までの1年間

3. サービス料金 ◇¥132,000(税込み)/年額

※内訳 ドメイン・サーバー管理料 12×2,000 (税別)

ページ更新・作成費等 12×8,000 (税別)

※お支払方法 年1回の前払い

4. サービス内容 ◇ホームページの新規作成及び更新作業

※ドメイン kumamoto-pta.com の維持管理

※理事会資料、理事会便り掲載

※事業案内、広報誌掲載、受賞単P 広報誌掲載など

※メールアドレスの維持管理

※レスポンス (PC・携帯の垣根なく閲覧できる仕様)

※Facebook ページなどの SNS の作成、管理 (現在未設定)

※その他、サービス期間内にお客様からご依頼頂いた作成・更新作業は基本的にすべてお引き受けいたします。ただし、作業量が膨大となるようなものに関しては作業前にご相談いたします。

◇制作・更新作業 (上記内容に付随して以下の作業を行ないます。)

※サイト制作・リニューアル

・調査分析 ・企画、設計関連 ・コンテンツ企画設計 ・デザイン設計

・デザイン案作成 ・制作費、開発 ・編集 (原稿の編集作業) ・画像加工 ・図版作成、加工 ・HTML コーディング ・動画作成 ・プログラム (問い合わせフォームなど) ・検証作業 ・ブラウザチェック

※運用・更新作業

・定期更新 ・画像加工 ・図版作成、加工 ・サイト構成書作成 ・ページ更新 (新規ページ作成、HTML ページ修正) ・データベース運用管理

※その他 お客様によるスケジュール入力等利用方法は、完全サポートいたします。

◇令和3年度実績 (令和4年3月4日現在)

※年間アクセス数 444,814 アクセス

◇その他

・サーバー利用量 (無制限)

・プログラムレンタル料 (CGI 等の動的プログラムの所有権は当社にあります。データは、契約期限内は、お客様所有となります。)

5. その他

- ◇ホームページは、プログラムで作動しています。サーバーの変更等は、動かない・データの喪失（過去のデータは財産です）などのリスクを伴いますので十分ご注意ください。
- ◇お客様からの情報・資料提供がありませんと更新作業ができませんので早めのご提供をお願いいたします。
- ◇ご提供資料について
 - ※基本的に掲載資料は、デジタルデータでお願いします。（写真・画像はこの限りではありません）デジタルデータは、最長1週間以内にアップいたします。
 - ※作成後の確認はネット上でお願いします。
 - ※その他記載のないものについてはご相談の上作業を進めます。

NETWORK COMMUNICATION

YTNET

インターネットやつしろ

〒866-0857 熊本県八代市出町 8-17 プラスワンビル

電話 : 0965-32-6803 Fax : 0965-33-0527 info@ytnet.jp http://www.ytnet.jp



単位PTAリーダー等研修会研修会事業計画書

議案名 令和4年度単位PTAリーダー等研修会（案）について
作成日時 令和4年9月 日

1. 事業名（案）

令和4年度単位PTAリーダー等研修会

2. 事業目的（案）

少子化によるPTA会員数の減少や、多様化する社会の中でPTA組織力低下が全国的な課題となっている。この課題を解消するために、次年度会長、副会長候補者となられた方々を一堂に会し、リーダーとしての心構えや組織論、法的根拠等を学ぶ機会を設けることで意識の底上げを図る。また、研修会を通し他校の会長候補同士情報の共有を図ることで互いに触発し、PTA活動への使命感をもつことを目的とする。

3. 開催日時

令和5年2月11日（土）午後～

4. 開催会場

宇土市民会館

5. 参加者（案） 約 名程度

県内各学校PTA会長・副会長候補者

県P理事

外部協力・・・県教育委員会、外部講師・・・未定

6. 予算

会場費	円
資料・印刷代	円
講師・旅費・宿泊費 他	円
予備費	円
計	円

7. 実施組織

事業統括 岡崎 秋人

事業責任者 下村 幸之助

事業運営 田尻 清孝、真田 正博、角田 高子

8. 時間構成（未定）

受付	13:00～13:30（30分）
PTA団体・個人賠償責任保険説明	13:30～13:40（10分）
開会	13:40～13:45（5分）
会長挨拶	13:45～13:50（5分）
研修会	13:50～14:50（60分）
休憩	14:50～15:00（10分）
親の学びP	15:00～16:20（80分）
閉会	16:20～16:25（5分）

9. 協力依頼

教養委員担当のエリアは、隣接エリア理事に合同の受付をお願いする

10. 準備物等

テーブル・マイク・プロジェクター・PC 等

ICT 教育検討部会設置に向けて

昨年度の「これからの ICT 教育についての検討会」で、「タブレットを使用した本格的な ICT 教育については、PTA とし今後さらに検討を重ね、さまざまな問題に対して議論が必要である。「これからの ICT 教育についての検討会」は、専門部会として再編成し、継続して活動していくことが望ましい。」とまとめた。

今後も継続的に協議していくために、「ICT 教育検討部会（仮称）」を設置する。

1. 部会構成

PTA 規約より、専門部会の部員は 8 名以下とし、各ブロックより 3 名ずつの理事、及び会長が選任した有識者で構成する。

昨年度からの引継ぎを考慮して、総務委員会より吉村（県南）、池田（県北）が部員となる。県北 2 名、県南 2 名、計 4 名の部員を理事の中から選出する。（希望者）有識者には、県教育委員会に参加要請をする。

2. 検討内容

- ・ 県内の ICT 教育の環境（通信環境）を再調査し現状の把握を行う。
（WiFi 環境の整備 家庭の経済的補助など）
- ・ タブレット端末等の子どもたちの使用環境を整備する。
（いじめ対策 家庭教育の充実など）
- ・ 学校における教職員の ICT 教育への取組状況
各学校において ICT 教育の取組状況の進度に差。教職員の置かれている状況の把握（環境整備面 研修体制など）
- ・ PTA の団体運営における ICT の利活用
県 P から単 P に至るまで、団体運営においては依然としてアナログ 作業多く、人的負担が大きい部分がある。県 P として PTA 運営への有効な ICT 活用方法などを実証し、単 P 等へ広く情報提供や導入援助をすることも一つの存在意義になる。

3. 今後の予定

- ① 8 月の三役会で、総務委員会として、専門部会設置についての提案を行う。
- ② 8 月理事会で専門部会設置についての提案を行い、協議していただく。
- ③ 協議後、審議し承認をいただく。
- ④ 9 月に「第 1 回専門部会」を開催する。

4. 備考

年に 2~3 回開催し、次年度に引き継いでいく。

検討事項は、理事会で報告を行う。

※熊本県教育庁教育政策課 教育情報化推進室長 宮川和巳 審議員の内諾は得ています。

令和 4 年 8 月 20 日

熊本県PTA連合会謝金規程（案）

（目的）

第1条 この規程は、熊本県PTA連合会（以下「本会」という。）規約第25条の規定に基づき、本会が支払う謝金について必要な事項を定めることを目的とする。

（謝金対象者）

第2条 本会の役員、理事、顧問及び参与、並びに事務局長、事務局職員以外の者をこの規程による謝金対象者とする。

2 前項に定める事務局長、事務局職員には、本会規約の別表中欄に定める地域協議会（連合会）の事務局長、事務局職員を含むものとする。

（謝金の種類）

第3条 本会が支払う謝金は、次の通りとする。

（1）会議等出席謝金

（2）講師謝金

2 会議等出席謝金は、理事会において本会事業の遂行にとって謝金を支払う必要があると判断し許可した会議等の出席者に対して支払うものとする。

3 講師謝金は、本会が主催する大会、研修会における講演の講師に対して支払うものとする。

（公務員に対する謝金）

第4条 前条にかかわらず、公務員が上司の命令により公務として会議等への出席又は本会が主催する大会、研修会等における講演の講師を努める場合、謝金（交通費・宿泊費を含む）は支払わない。ただし、公務以外の場合はこの限りでない。

（会議等出席謝金の単価）

第5条 会議等出席謝金の単価は、1時間あたり2,000円とする。

2 会議等出席謝金は、会議等の開催時間1時間を単位として支給し、会議等の開催時間に30分未満の端数が生じたときは切り捨て、30分以上は切り上げとする。ただし、全体で会議等の開催時間が30分未満の場合は1時間とみなし、処理するものとする。

3 前項にかかわらず、会議等出席謝金の支払い対象時間は、休息時間を除く3時間を上限とする。

（講師謝金の単価）

第6条 講師謝金の1時間あたりの単価は、別表のとおりとする。

2 講師謝金は、講演等にかかる講師の移動時間及び待機時間を除く実働時間1時間を単位として支給し、実働時間に30分未満の端数が生じたときは切り捨て、30分以上は切り上げとし、処理するものとする。

3 前項にかかわらず、講師謝金の支払い対象時間は、3時間を上限とする。

4 第1項の規定にかかわらず、芸能人又は講演を生業とする著名人等を講師として招聘しようとする場合、予算の範囲内で当該講師予定者と謝金について協議したう

えて、理事会において決定するものとする。

(謝金の支払い方法)

第7条 謝金は支払対象者の指定する金融機関の口座に振り込む方法により支払う。
ただし、やむを得ない理由がある場合は現金で支払うことができる。

- 2 謝金の支払いにあたっては、法令の定めるところにより定率の源泉徴収を行ったうえで、その残額を支払対象者に支払うものとする。
- 3 前項の規定にかかわらず、法人に対して謝金を支払う場合は源泉徴収を行わない。

(交通費及び宿泊費の支払い)

第8条 交通費及び宿泊費を要した場合は、本会旅費規程を準用して実費相当額を支払うものとする。

(委任)

第9条 この規程に定めるもののほか、この規程の運用に関し必要な事項は、理事会の議決を経て会長が定める。

附 則

- 1 この規程は、令和4年 月 日から施行する。

別表（第6条関係）

区分（講演会の規模）	1時間あたりの単価
全会員を対象とした本会主催の研究大会	15,000円
単P役員等を対象とした研修会	12,000円
上記以外	10,000円

※ 第6条第2項の「実働時間」とは講演会場までの移動時間及び控え室等での待機時間（昼食等概ね1時間程度）を除いた時間とする。

講師等の謝金基準

(目的)

- 1 この基準は、九州ブロックPTA研究大会において、依頼する講師等の謝礼の支払い基準を定めることを目的としている。

(講師等の定義)

- 2 講師等とは、全体会及び分科会で助言等を行うもので、指導助言者、パネル討議のコーディネーター・パネラー等をいう。

(謝礼の額)

- 3 講師等に対する謝礼の額は、別表1に定める基準によるものとする。なお、講義時間に1時間未満の端数が生じる場合は、30分未満は切り捨てとし、30以上は切り上げて1時間とみなす。
分科会の指導助言者等には、4時間分の謝金を支払うものとする。ただし、司会者、提言者及び記録者の謝金の基準は、別表2に定める額とする。
大会役員（大会会長、副会長及び委員）には、謝金は支払わないものとする。

(特別基準)

- 4 別表に定める額で不相当であると認められる者、または、その額で講師等を依頼することが著しく困難であると認められる者については、九州ブロックPTA協議会会長は1時間あたり4万円を限度として、適当と認められる額を定めることができる。

(別途決議)

- 5 講演会等で前記3及び4に定める基準により難しい場合は、九州ブロックPTA協議会会長は、その都度、（公社）日本PTA全国協議会の承認を得て、適当と認められる額を定めるものとする。

(附則)

この基準は、平成30年6月5日から施行する。

(別表1)

講師等謝金基準表

(単位：円)

1時間あたりの単価		8,000	6,000	5,000	摘要
教育機関	大 学 短期大学	教 授	准教授	講 師	
	国公立の学校 私立の学校		校 長	教 頭	
地方公共団体	都道府県	部 長	課 長	課長補佐 係 長	
	政令指定都市	局 長	部 長	課 長 係 長	
学識経験者	評論家、著述家、 コンサルタント、 弁護士、その他	学識著名にして 上記各欄に相当 する職にあると 認められる者	同 左	同 左	
	民間企業	上記各欄に相当 する職にあると 認められる者	同 左	同 左	

(別表2)

(単位：円)

司会者	提言者	記録者（当日記録、記録集原稿作成を含む）
5,000	5,000	10,000

※ 司会者が会員の場合は、九Pからの謝金は支給しないものとする。

<参考2>

人第546号
平成19年3月22日

本庁各課（総室・室・センター）長
各出先機関長
各種委員（会）事務局長 } 様

総務部長

研修会、講演会等の講師等に対する謝金及び旅費の取扱いについて（通知）

このことについては、平成3年10月28日付け人第541号により通知しているところですが、謝金額の基準等を一部改め、下記のとおり定めましたので通知します。

今後は、講師以外の者に対する謝金についても基準以下である場合は人事課合議省略とし、基準により難しい場合及び基準がない場合は従前どおり人事課合議をお願いします。

記

1 謝金額の基準

- (1) 県内の講師等に対する謝金
別表のとおり
- (2) 県外の講師等に対する謝金
20,000円以下（1時間当たり）
- (3) 条例設置以外の要綱等で設置された委員会、検討会等の委員に対する謝金
熊本県報酬及び費用弁償条例別表第一中「附属機関の委員その他の構成員」に対する日額報酬単価（ただし書き部分を除く。）以下

2 旅費の級の基準

- (1) 行政職俸給表（一）9級又は10級が適用される国家公務員 行政職9級相当
- (2) (1)以外の者 行政職8級相当

3 適用年月日

平成19年4月1日

別表

種 別		謝 金 額 (1時間当たり)	種 別		謝 金 額 (1時間当たり)
大 学 関 係	教授	10,000 円以下	農 業 商 工 団 体 関 係	県連合会部長以上	7,000 円以下
	助教授	10,000 円以下		県連合会課長以上	5,000 円以下
	講師	8,000 円以下		先進農家等	5,000 円以下
	助手	5,000 円以下	医 療 関 係	医師	10,000 円以下
国 家 公 務 員	課長以上	7,000 円以下		その他医療技術者	5,000 円以下
	その他	5,000 円以下	民 間 企 業	企業経営者、役員	10,000 円以下
私 立 学 校 関 係	校長	8,000 円以下		その他の社員	6,000 円以下
	その他	5,000 円以下	そ の 他	日銀熊本支店長 弁護士 公認会計士 論説委員	10,000 円以下
市 町 村 関 係	市町村長	9,000 円以下		税理士 中小企業診断士	8,000 円以下
	副市町村長、助役、 収入役、教育長	6,000 円以下		その他	5,000 円以下
	その他	5,000 円以下			

※ この表の適用に当たっては、種別欄の区分に対応する謝金額の範囲内で、講師等の業務内容を考慮したうえで決定すること。

『第49回 熊本県PTA研究大会』事業計画書(案)

令和4年9月20日
あしきた・みなまた大会実行委員会 作成

1[事業名]

第49回熊本県PTA研究大会 あしきた・みなまた大会

2[事業概要]

熊本県PTA連合会規約第4条3項に定める「PTA会員の研修会の開催を行う」に基づき、今最も関心のあるテーマについての研究内容や講演等を行うことで、PTA会員の資質の向上及び教育の振興を図ると共に、PTA活動の活性化を図る。

3[開催期日]

令和5年11月11日(土)

※ 全日開催(午前…分科会、午後…全体会)

4[大会会場]

全体会及び第1分科会 : 芦北町民総合センター(しろやまスカイドーム) (1,000名)
第2分科会 : 津奈木町つなぎ文化センター (500名)
第3分科会 : 水俣市文化会館 (500名)

※代替場所として水俣市体育館も計画

5[主催・主管]

主催:熊本県PTA連合会
主管:葦北郡PTA連合会・水俣市PTA連絡協議会

6[後援]

熊本県教育委員会(予定)
芦北町・津奈木町・水俣市(予定)
芦北町教育委員会・津奈木町教育委員会・水俣市教育委員会(予定)
一般財団法人 熊本県PTA教育振興財団

7[大会会長・実行委員長]

大会会長 : 熊本県PTA連合会会長
実行委員長: 下山幸之助(田浦小PTA、葦北郡エリア県P理事)

8[予算総額]

7,200,000円
※参加費2,000円を計画
※実行委員会での計算より

9[参加者数計画]

2,000名

10[大会テーマ]

「つなぐ大学」

11[大会趣旨] ※実行委員会にて協議中

2020年に現れた新型コロナウイルスの脅威は、人命のみならず、様々な繋がりを分断してしまっただけでなく、学校、職場、地域、そして家族でさえも当たり前を保つことが困難な状況に陥り、子ども達も我慢の日々が続きました。

しかし、その日々で私たちは誰かと繋がっていることの大切さ、存在の大きさを知ることができました。繋がりは目に見えずとも消えることはなく、私たちに大きな力を与えてくれます。今こそ改めて学び、「絆ぐ」ことを次世代により強く伝えていきたいと思います。

12[記念講演会]

講師: 芦北町親善大使 タレント えみりー ※日程の内諸済

13[分科会]

3分科会 : 未定 ※今年中に実行委員会にて決定予定

14[アトラクション]

未定

15[その他]

コロナの状況も踏まえ、様々な想定をして計画をする。また、リスクレベルによる中止の判断基準、態度決定の時期も明確にする必要がある。

おきなわ大会参加申し込み状況

令和4年9月7日現在

会場	領域	要請数	荒尾市	玉名市	玉名郡	山鹿市	菊池都市	阿蘇	上益城郡	宇城	天草	ひかわしるやつ	水俣市	葦北郡	人吉市	球磨郡	合計	道シヤト 民広場 料金(県 所要(時 間バス 片)	県P	全体数
第1 那覇市	組織・運営	80	12	9	17	16	43	6	15	35	30	19	12	7	38	25	284		6	292
第2 宜野湾市	家庭教育	60					39			8		10				6	75	なし	1	78
第3 うるま市	学校教育	40									30		8				38	60分	1	70
第4 豊見城市	人権・環境	40					19		15								34	20分		34
第5 名護市	広報・地域連携	50											4	7	34		45	90分	3	48
特別 浦添市	シンポジウム	50				10		6		9		9					34	25分	1	41
全体会 沖縄アリーナ	合計	320	12	9	17	16	58	6	15	17	30	19	12	7	40	25	283		6	309
		320	12	9	17	16	58	6	15	35	30	19	12	7	38	25	286	50分	6	309

完了

完了

完了

完了

完了

完了

完了

完了

完了

免6

免3

免4

免1

免1

免1

免1

免1

免1

免1

免1

参加料免除者(8名)

第5分科会 提言者(人吉第二中PTA宮崎会長)・提言補助者(田中前会長)・指導助言者(原校長)

田中会長(第5)・岡崎副会長(第1)・千原副会長(第2)・中村事務局長(第5)・山下事務局員(特別)

被表彰者は参加料免除で県Pより放費半額補助

九P団体表彰PTA

九P個人表彰

玉東町立木葉小学校PTA(参加)

山鹿市立三玉小学校PTA(参加)

産山村立産山学園PTA(参加)

宇土市立走瀧小学校PTA(参加)

八代市立二見中学校PTA(欠席)

藤井千秋前理事(参加)

玉東町立山北小学校PTA 坂村寧浩(欠席)

山鹿市立山鹿中学校PTA 坂本真二(欠席)

宇城市立三角小学校PTA 植田康介(欠席)

人吉市立東小学校PTA 岡本麻美(参加)

宇土市立網田中学校PTA 堂園なつみ(参加)

九P感謝状

園田恭子前副会長(参加)

古澤美和前副会長(参加)

2023年度に進学する中学3年生用

あしなが高校奨学金(給付)

高校奨学生予約募集のしおり

申込みできる方

中学3年生で、高等学校(定時制・通信制を含む)、高等専門学校、特別支援学校高等部、大学受験資格を得られる3年制の専修学校高等課程の1年生に進学を希望していて、次にあてはまる生徒。

保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死(自殺(自殺)などで死亡)、または保護者が1～5級の障がい認定(注1)を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども。

(注1) 次の障がい認定を受けている場合をいいます。

身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級



募集人数 650人程度

申請のしめきり 2022年12月15日(消印有効)

奨学金の内容 **△2023年度から制度内容が変わりました。よくご確認ください。**

この奨学金は給付型です。「私立高校入学一時金(希望者のみ、30万円)」「大学等進学仕度一時金(希望者のみ、40万円)」は無利子貸与型です。
貸与分は卒業の半年後から20年以内に返還していただきます。経済的事情などで返還困難であることが認められた場合は、返還を先に延ばすことができます(詳しくは3ページ)。

1. 奨学金の金額

月額給付30,000円

2. 奨学金を受けられる期間

2023年4月分から卒業(最短期業年限)まで。第1回目の送金は2023年6月です。

3. 送金方法

3か月ごとに3か月分の奨学金を、奨学生本人名義のゆうちょ銀行の口座に送金します。

お問い合わせ・提出書類送付先 一般財団法人あしなが育英会 奨学課

〒102-8639 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館4階
FAX (03)3221-7676 E-mail shougaku@ashinaga.org ホームページ www.ashinaga.org
フリーダイヤル 0120-77-8565 (平日9時～17時)

各位

一般財団法人あしなが育英会
会長 玉井 義臣
(公印省略)

病気・災害・自死遺児等のための奨学生募集について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

あしなが育英会は、保護者などが病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が著しい障がいを負っている家庭の子どもたちに奨学金を交付して、進学援助を行っております。設立以来34年間に約5万5千人の遺児が高等学校・高等専門学校、大学、大学院、専修・各種学校に進学することができました。これもひとえに貴職はじめ多くの継続ご寄付者「あしながさん」のご支援の賜りと深謝いたしております。

しかし、2年続く新型コロナウイルスの影響で遺児家庭の貧困はますます進み、上の学校への進学を断念せざるを得ない子どもが後を絶ちません。奨学金の問い合わせも数多く寄せられています。

つきましては、ご繁忙の折から甚だ恐縮でございますが、同封の資料をご高覧のうえ、特に中学3年生対象の「高校奨学生予約募集」についての周知徹底にご協力をお願い申し上げます。本会の高校奨学生の採用にあたっては学業成績を問いません。

なお、奨学生の申請に必要な書類はすでに中学校・高等学校に送付しております。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。 敬具

〔お問い合わせ先〕 一般財団法人あしなが育英会 学生事業部 奨学課

〒102-8639 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館4階

電話 (03)3221-0888 FAX (03)3221-7676

E-mail: shougaku@ashinaga.org http://www.ashinaga.org

神少捜発第40325号

令和4年9月6日

公益法人日本PTA全国協議会
会長 金田 淳 様

神奈川県警察本部
生活安全部少年捜査課長
永 吉 和 弘
(印 省 略)

全国会員に対する注意喚起の依頼について

拝啓 貴会益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素からの警察行政への深い御理解と御協力に厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につき、御協力いただきたく、書面にてお願い申し上げます。

現在、神奈川県警察では、SNSを通じて知り合った被疑者に児童ポルノを撮影されたり、スマートフォンを使用して児童ポルノを送らされたりする事件の捜査をしています。

さらに、神奈川県警察等による17道県共同捜査本部におきましては、約18年前に撮影された児童ポルノの販売事件を捜査しています。

児童ポルノ事犯は近年増加傾向にあり、令和3年中の検挙件数は2,969件、検挙人員は1,989人、被害児童数は1,458人で、いずれも前年より増加しており（数値はいずれも全国のもの）、そのような情勢の中、令和4年5月には、犯罪対策閣僚会議において「子供の性被害防止プラン2022」が決定され、児童ポルノなど子供の性被害については、国を挙げて取り組むべき喫緊の課題であることが示されたところです。

これまでの捜査で、被疑者は、SNSを利用して被害少年に近づき、最初は優しい言葉をかけて少年を信用させ、裸の画像を送らせたり、実際に会ってわいせつな行為を行うなどの犯罪を敢行したことが明らかになっています。

さらに、昨今は「デジタルタトゥー」が社会問題となっているところ、上記事件では、平成16年～17年に神奈川県警察等の合同捜査本部が検挙した児童ポルノ事件の動画がインターネット上で販売されており、一度インターネット上に画像が流出してしまうと回収が著しく困難であることが新たためて浮き彫りになりました。

このような被害を防止する観点から、貴協議会の会員の皆様に対し、別添文書を活用して、

スマートフォンの適正利用
についての注意喚起をしていただくようお願い申し上げます。

敬具

担当	少年捜査課	山田	電話	045-211-1212	内線3092
----	-------	----	----	--------------	--------

STOP 児童ポルノ

児童ポルノ被害の現状

事例1

犯人に乱交パーティーに誘われ、複数の男性にわいせつな行為をされた上、その様子を撮影された。

複数の犯人を児童福祉法違反、児童買春、児童ポルノ製造などで逮捕

被害少年と犯人はSNSを通じて知り合いました。SNSには、危険な人物が潜んでいます。

事例2

オンラインゲームで知り合った人に裸の画像を送信してしまい、その後、ギフトカードを脅し取られた。

犯人を児童ポルノ製造、脅迫などで逮捕

犯人は優しい言葉を掛けて近寄ってきます。被害少年の画像を手に入れた途端、態度が急変し、さらに画像を要求したり、金品を要求したりしてきます。

もしも、画像が流出してしまうと...

事例3

約18年前に撮影された児童ポルノ動画がネット上で販売された。

犯人を児童ポルノ販売などで逮捕
購入客を児童ポルノ単純所持で検挙

画像がネット上に流出してしまうと、完全に回収することは困難です。一度の被害により、その被害が永遠に続くことになってしまいます。

～ デジタルタトゥー～
ネット上に書き込まれたコメントや画像は、一度拡散されてしまうと簡単には消すことができず、半永久的にネット上に残されてしまうこと。



SNSには危険な人物が潜んでいます。
フィルタリングを利用しましょう。
家庭内でスマホ利用のルールを決めましょう。
もしも被害に遭ってしまったら...
警察に相談しましょう！



つなぐ大学

in Ashikita・Minamata

令和5年11月11日(土)開校予定

第49回 熊本県PTA研究大会 あしきた・みなまた大会(案)

令和5年度のあしきた・みなまた大会では『つなぐ』ということに特化した大会を計画しております。
2020年に発生した豪雨災害からの復興の中、そして今もお続けているコロナ禍でも、私たちは繋がることで大きな力を持つことができ、守られ、共に成長してきました。そして、たくさんの人との絆を繋ぐことが、いつの時代でも私たち(大人)の大きな役目だと考えております。

あしきた・みなまた大会では、これからの学校教育と子育て、そして明るい地域社会推進のために、開催地を広い大学に見立てて、各キャンパス(会場)で繋ぐことの大切さや奥深さを楽しく学べる工夫を凝らし、参加者の皆さまに『大学生』になられた気持ちでご参加いただけるよう努めてまいります。
たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。

第49回熊本県PTA研究大会 あしきた・みなまた大会 実行委員長 下山幸之助

主催:熊本県PTA連合会 主管:あしきた・みなまた大会実行委員会

フェーズ	会場	時 分 詳細	12:00		13:00		14:00		15:00		16:00		17:00		18:00		19:00	
			30	60	30	60	30	60	30	60	30	60	30	60	30	60	30	60
第1会場	山鹿市総合体育館 第1アリーナ 【式典・記念講演】 講師:中島 賢一 氏	会場使用可能時間(13時~22時)																
		実行委員会全体会・県P理事 前日準備スタッフ 音響・照明・上映装置/調整 撮影業者調整 アトラクションリハーサル	※県P理事 近郊と前泊の方	集合・打ち合わせ→養生シート・イス基準点・受付その他設営と確認												※終了予定/終わっていない場合は引き続き		
第2会場	山鹿市総合体育館 第2アリーナ 【特別支援】 講師:濱武 紀久子 氏	会場使用可能時間(13時~22時)																
		実行委員会全体会・県P理事 前日準備スタッフ 音響・照明・上映装置/調整 撮影業者調整 アトラクションリハーサル	※県P理事 近郊と前泊の方	集合・打ち合わせ→養生シート・イス基準点・受付その他設営と確認												※終了予定/終わっていない場合は引き続き		
第3会場	八千代座 【食育】 講師:市原 幸夫 氏	会場使用可能時間(13時~22時)																
		実行委員会全体会・県P理事 前日準備スタッフ 音響・照明・上映装置/調整 撮影業者調整 アトラクションリハーサル	※県P理事 近郊と前泊の方	集合・打ち合わせ→座布団並べ・受付その他設営と確認												※終了したい第1・第2会場の応援 ※アトラクションリハーサルが入る場合は関係者は残る		
第4会場	菊鹿グリーンパルス 【家庭教育】 講師:前田 恵美子 氏	会場使用可能時間(13時~22時)																
		実行委員会全体会・県P理事 前日準備スタッフ 音響・照明・上映装置/調整 撮影業者調整 アトラクションリハーサル	※県P理事 近郊と前泊の方	集合・打ち合わせ→ゴザ敷き・イス基準点並べ・受付その他設営と確認												※終了したい第1・第2会場の応援 ※アトラクションリハーサルが入る場合は関係者は残る		

フェーズ	時	10:00					11:00					12:00					13:00					14:00					15:00					16:00					17:00																																																												
		分					分					分					分					分					分					分					分																																																												
会場	詳細	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60
第3会場	八千代座 【食育】 講師:市原 幸夫 氏	受付 アトラクション①(山鹿小) アトラクション②(灯籠祭り) 開会行事 講演説明・講師紹介 講演 閉会行事																																																																																															
	第3会場	受付 13:00~13:45(45分) Attraction 13:45~14:00(15分) Attraction 14:00~14:15(15分) 開会 14:15~14:25(10分) 講演説明・講師紹介 14:25~14:30(5分) 講演 14:30~16:00(90分) 閉会 16:00~16:10(10分) ※謝辞・次年度PR																																																																																															
会場部会	第3会場	会場担当リーダー(山本浩二) ステージ担当スタッフ 客席担当スタッフ																																																																																															
	第3会場	集合・ミーティング リハーサル ミーティング 来場者誘導準備 昼食 ステージ回り準備 アトラクション・開会行事補助 昼食 ステージ回り準備 アトラクション・開会行事補助 集合・ミーティング 来場者誘導準備 来場者の誘導 閉会準備 閉会 会場撤収作業 掃除 解散 閉会準備 閉会 会場撤収作業 掃除 解散 質疑準備 質疑マイク 退場準備 退場・忘れ物確認 掃除 解散																																																																																															
受付部会	第3会場	受付担当リーダー(長瀬勇誠) 受付担当スタッフ 教護担当スタッフ 広報担当スタッフ																																																																																															
	第3会場	集合・ミーティング 受付資料確認 弁当受取・昼食 ミーティング 受付準備 問い合わせ対応 弁当片付け 一部残して片付け 問い合わせ対応 受付・エントランス撤収 掃除 解散 集合・ミーティング 受付準備 受付 一部残して片付け 解散 集合・ミーティング 教護準備 教護対応 受付・教護室撤収 掃除 解散 集合・ミーティング 広報準備 広報対応 受付・広報撤収 掃除 解散																																																																																															
交通部会	第3会場	交通部会長(松山 新) 交通担当リーダー(井口裕二) 交通担当スタッフ																																																																																															
	第3会場	集合・ミーティング 交通資料確認 ミーティング 昼食 交通統括 報告受理 交通資料の確認 受付待機(駐車場関係・緊急車両等の対応) 解散 集合・ミーティング 交通資料確認 ミーティング 交通統括 昼食 交通統括 報告受理 交通資料の確認 受付待機(駐車場関係・緊急車両等の対応) 解散 集合・ミーティング 交通誘導 報告後解散																																																																																															

